

(工業専門課程 情報スペシャリスト科 (4年制) 1年次)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			総合学習 (HR・各種行事)	各種行事の企画や運営を通して主体性を育み、コミュニケーション力を高める。	1通	35	△		○
○			情報処理演習	情報処理技術者試験の各区分の試験対策として問題演習および解説を行う。	1後	85	△	○	
○			コンピュータ概論	コンピュータの動作原理を学ぶ事を目的とする。コンピュータのハードウェアに関する知識および、基礎となる数学的知識について学ぶ。	1通	263	○	△	△
○			プログラム設計	ソフトウェアの作成の際の設計について学ぶ事を目的とする。代表的なアルゴリズムを学習し、新たな課題に対してアルゴリズムを作成する能力を身につける。	1通	94	○	△	△
○			ビジネスマナー I	社会人として必要とされる基本的なマナー（ビジネスマナー）について講義と実習を通して学習する。	1前	15	△	△	○
○			志学 I	キャリア教育の実現の鍵は専門能力および発揮できる力（人間性）であることを知り、永久戦力を目指す上での自己のあり方を考える。	1前	20	△		○
○			プログラミング言語 I (C言語)	プログラム言語を基礎から学ぶ。文法の学習や、サンプルプログラムを利用して、検定取得を目指す。	1通	183	○	△	△
○			ITリテラシー実習	Windowsの基本操作を学ぶことを目的とする。コンピュータのソフトウェアに関する知識及びセキュリティに関する知識について学ぶ。	1前	90	○	△	△
○			Web開発実習 (HTML)	HTMLおよびCSSについて、その構造、文法を学ぶ事で、これらの言語を用いた文書作成方について講義と実習により学習する。	1後	69	○	△	△
合計				単位時間	854 時間				

(工業専門課程 情報スペシャリスト科 (4年制) 2年次)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時間数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			総合学習 (HR・各種行事)	各種手続きや伝達事項を行ったり、クラス内での親睦を図る。	2通	10	△		○
○			選択科目実習	ネットワーク、セキュリティ、プログラミング、クラウド、国家試験、学びなおしのうち1科目を選択し講義と実習により学習する	2通	175	△	○	
○			プログラミング言語Ⅱ (Java)	プログラミング言語について、高度な文法、構造などの応用的な内容を講義と実習を通して学習する。	2前	134	○	△	△
○			データベース入門	データベースの基礎知識及び、言語について学習し、データベースを利用するための基本的な能力を身につける。	2通	158	○	△	△
○			WEB開発実習 (HTML)	HTMLおよびCSSについて、その構造、文法を学ぶ事で、これらの言語を用いた文書作成方について講義と実習により学習する。	2前	74	○	△	△
○			WEB開発実習 (PHP)	PHP言語を用いたプログラム作成方について講義と実習により学習する。	2通	98	○	△	△
○			システム構築技術Ⅰ (Linuc101)	LinuxOSの基礎知識を学び、実習を通して導入・運用・管理方法を学習する。	2後	123	△	△	○
○			セキュリティ入門 (Security+)	情報処理技術者に必要なセキュリティの基礎知識を講義を通して学習する。	2後	106	○		△
合計				単位時間	878 時間				

(工業専門課程 情報スペシャリスト科 (4年制) 3年次)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時間数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			総合学習 (HR・各種行事)	各種手続きや伝達事項を行ったり、クラス内での親睦を図る。	3通	10	△		○
○			システム構築技術 I (Linuc102)	LinuxOSの基礎知識を学び、実習を通して導入・運用・管理方法を学習する。	3前	94	△	△	○
○			選択科目実習	ネットワーク、セキュリティ、プログラミング、クラウド、国家試験、学びなおしのうち1科目を選択し講義と実習により学習する	3通	175	△	○	
○			就職実務	社会の構造、企業の構造など、社会人にとって基本的な素養を学習し、就職活動の具体的な進め方について学習・演習する。	3後	75	○	△	
○			セキュリティ入門 (Security+)	情報処理技術者に必要なセキュリティの基礎知識を講義を通して学習する。	3前	115	○		△
○			システム開発実習 (応用)	要件定義、基本設計、外部設計などシステム開発を行う際の設計を講義を通して学習する。	3前	97	○		△
○			サーバー構築実習	オープンソースOSのインストールからDNSサーバやDHCPサーバなどのサーバー構築を行い、実践的な学習をする。	3後	89	△	○	△
○			ログ分析実習 (Splunk)	様々なシステムから生成されるマシンデータの収集、検索、分析を行うために開発された「ITシステムのためのマシンデータ分析プラットフォーム」を学習する。	3通	135	△	△	○
○			プログラミング言語Ⅲ (Pyhton)	プログラミング言語について、高度な文法、構造などの応用的な内容を講義と実習を通して学習する。	3後	89	○	△	△
合計				単位時間	879 時間				

(工業専門課程 情報スペシャリスト科 (4年制) 4年次)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			総合学習 (HR・各種行事)	各種手続きや伝達事項を行ったり、クラス内での親睦を図る。	4通	10	△		○
○			卒業研究	個人ごともしくはグループで、自ら課題を定義し、それをこれまでに学んだ技術・知識を用いて解決し各種の制作物を成果物として作成する。	4通	270	△		○
○			選択科目実習	ネットワーク、セキュリティ、プログラミング、クラウド、国家試験、学びなおしのうち1科目を選択し講義と実習により学習する	4通	175	△	○	
○			仮想化概論 (Cloud Essentials)	可用性・拡張性・コスト管理など、ビジネス基盤の中心となる仮想化技術を、クラウド環境を用いて学習する。	4前	65	○	△	△
○			プログラミング言語Ⅲ (Python)	プログラミング言語について、高度な文法、構造などの応用的な内容を講義と実習を通して学習する。	4前	62	○	△	△
○			就職実務	社会の構造、企業の構造など、社会人にとって基本的な素養を学習し、就職活動の具体的な進め方について学習・演習する。	4前	17	△		○
○			ビジネスマナーⅡ	社会人として必要なビジネスマナーを学習することで、入社後の研修を円滑に進めるために実習を通して学習する。	4前	30	△	○	
○			サーバー運用実習	オープンソースOSのインストールからDNSサーバやDHCPサーバなどのサーバー構築を行い、実践的な学習をする。	4前	64	△	○	△
○			システム開発実習(応用)	要件定義、基本設計、外部設計などシステム開発を行う際の設計を講義を通して学習する。	4前	60	○		△
○			仮想化演習Ⅱ (AWS)	可用性・拡張性・コスト管理など、ビジネス基盤の中心となる仮想化技術を、クラウド環境を用いて学習する。	4通	59	○		△
○			ビッグデータ統計分析	大量のデータを蓄積し、分析する手法を学習する。また、膨大なデータから規則性を見つけ出し、傾向を把握する。	4通	60	○		△
		○	企業実習	インターンシップを含め、実際の企業で実習を行う。	4後	330			○
合計				単位時間	872 時間				